※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選日本史探究　今につなぐ　未来をえがく」（実教出版）						
副教材等	「精選日本史探究　演習ノート」（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「日本史探究」は、２年生で学習した「歴史総合」によって身に付けた資質・能力を基に、我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを考察し、よりよい社会の実現を視野に、歴史的経緯を踏まえて、現代の日本の課題を探究する科目です。

2　学習の到達目標

a:知識及び技能
　我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的に捉えて理解する技能を身につける。
b:思考力、判断力、表現力等
　我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを考察する力を身につける。
c:学びに向かう力、人間性等
　よりよい社会の実現を視野に、現代の日本の課題を粘り強く考え、主体的に探究する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを時代や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目し、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	第1編　原始・古代の日本と東アジア 第2編　中世の日本と世界	・国家と文化の形成 ・古代国家の確立 ・中世社会の成立 ・中世社会の展開	a:原始・古代から中世までの日本の歴史的事象を東アジアとの関わりに着目して理解し、諸資料から様々な情報を適切にまとめる技術が身に付いている。 b:原始・古代から中世までの社会の変容を多面的に考察し、表現できている。 c:振り返りシートの内容が充実している。期限を守り提出物を出せている。諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート 課題	振り返りシート 提出物 授業態度
2	第3編　近世の日本と世界 第4編　近現代の地域・日本と世界	・統一政権の成立 ・幕藩体制の展開 ・大日本帝国の展開 ・大日本帝国とデモクラシー	a:近世から近代（明治・大正）までの日本の歴史的事象を世界との関わりに着目して理解し、諸資料から様々な情報を適切にまとめる技術が身に付いている。 b:近世から近代（明治・大正）までの社会の変容を多面的に考察し、表現できている。 c:振り返りシートの内容が充実している。期限を守り提出物を出せている。諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート 課題	振り返りシート 提出物 授業態度

※令和４年度以降入学生用

3	第4編　近現代の地域・日本と世界	・アジアの戦争と第二次世界大戦 ・現代日本社会の形成と展開	a: 近代（昭和）から現代までの日本の歴史的事象を世界との関わりに着目して理解し、諸資料から様々な情報を適切にまとめる技術が身に付いている。 b: 近代（昭和）から現代日本の形成までの社会の変容を多面的に考察し、表現できている。 c: 振り返りシートの内容が充実している。期限を守り提出物を出せている。諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組めている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート課題	振り返りシート 提出物 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度